

消費税増税 年金保険料引き上げ 復興増税 年収400万円子育て世帯で新たに14万円の負担

年収400万円の子育て世帯では、野田内閣が決めた消費税率10%への段階的増税に加え、年金保険料引き上げと復興増税の影響で2015年度までに年間14万7000円の負担が課せられてしまいます。(サラリーマン4人家族で、妻が専業主婦で5歳と3歳の子どもがいる家庭で試算)

この世帯の場合、2003年から12年までの10年間に、所得税・住民税の配偶者特別控除の廃止や定率減税の廃止、年金保険料の引き上げで、18万5000円の負担増が押しつけられています。

国民の収入が増えないなかで、新たにこれだけの負担を押しつけることは、生活を破壊し、景気をさらに悪化させるだけで、消費税増税にストップをかけなくてはなりません。



プレッシャーに負けずに夢にむかって 沼田市で564人が新成人に

沼田市の成人式が8日おこなわれ、会場の利根沼田文化会館では、晴れ着姿の新成人たちがひさしぶりの再会を喜び合っていました。



今年新成人となったのは564人で、昨年より24人多くなりました。

式典では、5人の新成人代表が、誓いの言葉を述べ、新成人でつくる成人式実行委員会が「児童図書募金」をよびかけました。

老神温泉をつつみこむあったかな光 雪ほたるが今年もはじまりました

老神温泉で7日から、温泉街をあたたかい光でつつみこむ「雪ほたる」がはじまりました。

「雪ほたる」は、積もった雪に穴を開け、なかにロウソクを入れたもので、利根観光会館駐車場や各旅館前につくられ、2月25日までの土曜日と祝日の前日におこなわれます。



地域の防災に全力 沼田市消防団出初め式 団員が市内を力強くパレード

沼田市出初め式が8日、沼田小学校屋内運動場でおこなわれ、390人の消防団員が参加しました。



団長訓辞で徳江団長は、「地域との連携をさらに強め、地域防災に全力をつくします」とのべました。

式典後、市内をパレードしました。

2012年1月15日

NO. 287

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



野田首相は年頭所感で、「財政規律の維持」を強調して、消費税増税が避けられないかのようにのべましたが、そもそも財政危機をつくった根源は、大型開発と軍事費の膨張、大企業・大金持ち減税による税収の落ち込みが原因であり、財政規律というなら、財政危機の大もとを是正すべきであり、消費税ですべてのツケを国民に回すやり方は、財政規律を破壊することになります。

こんには。民主党政権が、消費税率を2014年4月に8%、15年10月に10%に引き上げる「社会保障・税一体改革素案」を決定しましたが、今年10月から3年連続の年金カット皮切りに、社会保障のあらゆる分野で改悪計画を盛り込みました。さらに民主党政権は、消費税率を10%にとどめるつもりはなく、「素案」には、5年をめぐりに次の増税に向け、「法制上の措置を講じる」と明記し、政権中枢からは早くも税率15%の声も出ています。

こんにはは 大東のぶゆき です



ぶらい散歩 めまた道 利根町 南郷の曲屋 日影南郷 武尊神社

南郷の曲屋は、旧鈴木家の住宅で、江戸時代に熊野神社を建立するために神官として、紀州より来村し定住しました。

鈴木家は、代々名主や政治家を輩出した旧家で、検地などで訪れた役人が逗留した家でもあり、屋内には付け書院、帳台構えが設けられるなど、武士が好んだ書院造りがなされています。

主屋は、東北地方の民家に見られる曲屋形式で、馬の健康状態を把握できるよう突起部分は、「うまや」となっており、県内では数少ない茅葺き屋根の本格的曲屋です。



日影南郷の武尊神社



南郷の曲屋(旧鈴木家)

日影南郷の武尊神社は、承応3年(1654)に勧請されたと伝えられ、明治時代に根利の諏訪神社、十二神社、赤城神社などを合併し、村社武尊神社となりました。